

市民・地域参加型の持続可能な森林管理とエネルギー自給のためのビジョンづくり

〒700-0807
岡山県岡山市北区南方1-6-7
電話:086-232-0363
E-mail: enemira@okayama.email.ne.jp
http://blog.canpan.info/okayama-enemira/



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



地域の関係者を徳島地域エネルギーへ案内

崩壊した林道整備	560m
調査・ワーク・ツアー参加者	63人
今年度計画の達成度	85%
活動の全体目標に対する達成度	60%

課題

地域の山林が荒廃している一方で、エネルギーは化石燃料に依拠している実態があり、森林を木質バイオマス資源として活用することでCO₂吸収源化やエネルギー自給を目指したい。

目標

森林の実態を把握し、バイオマスエネルギーの地域内循環が可能となる仕組みの構築と、そのために必要な人材が育成されること。また、市の施策に取り上げられること。

活動内容と成果

高梁市から山林の生データを入手して林種、樹種、人工林の割合、材村率などを分析。燃料製造の参考にする予定。モデル林で山の棚卸を実施。間伐していけば成長が期待できる「健全な森」であることが判明。そこに至る林道は崩

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

諸事情で関係者の活動時間の調整が難しかった。地元の福祉施設へのヒアリングが一部にとどまった。

■ 工夫した点

地域のさまざまな立場の人たちと出会い意見交換することで、地域の資源を地域で活用することの重要性を共有できた。



壊していたが、約560mを復元した。それにより周辺の山林の状況確認や間伐材の搬出がしやすくなった。調査やワークショップに参加した人はのべ39名。

ボイラーの先進事例視察には地権者、地域おこし協力隊、ゲストハウス経営者、企業主ら15名が参加。木質バイオマスエネルギーを利用することの必要性を共有。



森の棚卸をし、資産価値を確認

今後の展望

薪ストーブや小型ボイラーを市内の施設に導入し、その燃料をモデル林から搬出、製造して供給する一連の仕組みを作る予定。さらに行政の温暖化対策実行計画などに木質バイオマスエネルギーの導入促進を提案する予定。